

2010年6月23日

各位

長野県佐久市中込1-10-1
新興マタイ株式会社
代表取締役社長 金子武弘

「PV Japan 2010」への出展に関するプレスリリース

「PV Japan」は、2008年に誕生した、太陽光発電関連としては国内屈指の展示会です。太陽光発電（PV）関連の研究者から、セル・モジュールメーカー、関連製品、部品、材料、製造装置、サービスを提供する企業、太陽電池ユーザーまでもが一堂に会します。今回は前回は大幅に上回る過去最多の400超の団体が出展します。

当社は、拡大する市場に対してアピールを行う絶好のチャンスととらえ、当展示会へ初出展いたします。太陽光発電販売において黎明期より重ねてきた実績、また国内外メーカーをワンストップで扱う当社の特長に特化した展示を、3日間延べ50人以上のスタッフにより行う予定です。是非当社ブースにお越しください。

展示会名称	PV Japan 2010
会 期	2010年6月30日(水)-7月2日(金)
主 催	太陽光発電協会、SEMI
会 場	パシフィコ横浜
小間番号	P-B501
展 示 内 容	・太陽光発電システム性能比較施設「研究棟」について ・国内システム卸売・販売サポートにおける当社の特長 ・韓国太陽電池メーカー「S-ENERGY」「KD ソーラー」製モジュールを利用したシステムの紹介 他

◎新興マタイ株式会社について

本 社 長野県佐久市

設 立 1967年

資本金 5,000万円

U R L <http://www.newest.ne.jp>

特 徴 当社は、1994年、当時の通産省が住宅用太陽光発電システムへの補助金支給を開始したその年から、太陽電池の直販・卸売をスタートいたしました。1999年には京セラのフランチャイズ全国1号店を出店するなど、常に先駆的な役割を果たして来ました。

現在では、シャープ、京セラ、三洋電機、三菱電機、東芝をはじめ、国内のほとんどのメーカーから最短の商流でシステムが調達できるのはもちろんのこと、海外メーカーからモジュールを調達して自社でシステムを構築することができる、全国でも数少ない企業のひとつとなっています。

単なる物販にとどまらず、販売手法、施工技術、系統連系、関連法規、補助金申請などに関する販売店へのコンサルティングも提供いたしております。

また、2004年には、8種類の太陽光発電システムの発電量を、同一条件にて同時に計測・記録することができる施設（研究棟）を建設し、最新の技術動向を常に実証確認するよう努めています。このような施設は世界的にも珍しく、研究成果を学会等で発表しています。

前期（2010年1月期）における太陽電池部門の売上高は約42億円（約2000棟）で、当期（2011年1月期）は60億円を見込んでおります。

●本プレスリリースに対するお問い合わせ先

担当：代表取締役社長 金子武弘 または 環境エネルギー事業部長 加藤三喜夫

電話：0267-63-0001 F A X：0267-62-0262

e-mail：info@newest.ne.jp U R L：<http://www.newest.ne.jp>